



アニハピ  
しぽの会

## ロゴ使用ガイドライン

1. フォーマット

2. アイソレーション

3. カラー

4. シグニフィカンス

5. 禁止事項

6. その他規定



# 1.フォーマット

## 1.正式名称 アニハピしっぽの会

### § 表記ルール

- 正式名称はカタカナ+ひらがな表記のみとする。
- 略称・愛称の使用は原則禁止。

【使用フォント】あかかね (他フォント使用の場合、要申請)

## 2.構成パターン

### § シンボル+文字 (基本形)

- シンボルマークと「アニハピしっぽの会」のロゴタイプを組み合わせた構成。
- シンボルは文字の真上に配置。



### § シンボル+文字 (横型)

- シンボルマークと「アニハピしっぽの会」のロゴタイプを組み合わせた構成。
- シンボルは左側に配置。
- webヘッダーやデジタル媒体での使用を推奨。





### 3. シンボルのみ

- ブランド認知度が高い媒体（SNSアイコン、アプリなど）で使用可。
- 単体使用時はクリアスペースを確保し、色や形の変更は禁止。





## 2.アイソレーション

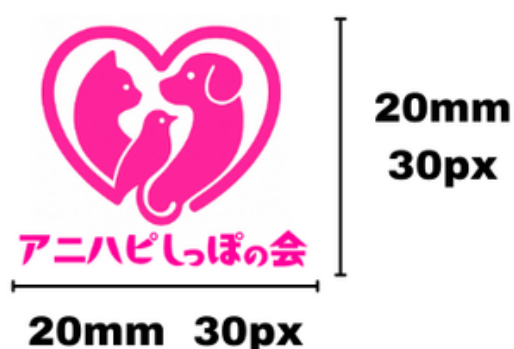
- ロゴタイプの周囲には、常に「X」を基準とした保護エリアを設けること。
- 上下左右すべてに「X」以上の余白を確保し、特に上下の調整には「1/3X」の補助寸法を用いることで、視認性と構造の安定感を保つ。
- 保護エリア内には、他のグラフィック要素、文字、罫線、写真などを配置してはならない。



### § 最小サイズ

以下のサイズ未満のロゴの使用はしてはならない。

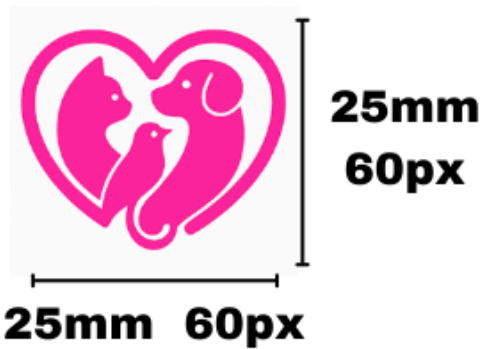
- シンボル+文字（基本形）



- シンボル+文字（横型）



・シンボルのみ



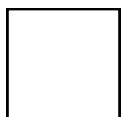


### 3.カラー

---



【RGB】 #ff009c  
【CMYK】 C:0 M: 100 Y: 39 K:0  
【DIC】 648 (近似色)  
【PANTONE】 806C (近似色)



【RGB】 #ffffff  
【CMYK】 C:0 M: 0 Y: 0 K:0  
【DIC】 該当なし  
【PANTONE】 該当なし

- 使用する色は、上記に掲げる2色のみ。
- 配色の構成の変更は、原則的に禁止だが、使用するレイアウトの見栄え等の関係により、ロゴが見え難い又は、映えなくなる時は出来る限り、上記の配色から離れない程度に変更してもよい。
- 背景については、【透過】又は【白】のみ使用可能とする。
- ただし、極端にロゴ等の視認性が損なわれる場合等は、修正を依頼する。



## 4. シグニフィカンス

### **ハートの形：**

愛・保護・共感の象徴。

動物たちを包み込むように配置されており、「安心できるつながり」を表現。

### **動物の構成：**

猫・犬・鳥という異なる種が調和して並ぶことで、「多様な命の共生」「種を超えた支え合い」を象徴。中央の鳥は、軽やかさや自由を象徴。

### **しっぽの流れ：**

猫と犬のしっぽが体から自然に流れ、ハートの外側へと伸びることで、「命の流れ」「絆の継続性」を表現。視覚的にも動きがあり、静かな中に生命力とつながりの意志を感じさせている。



## § 配色

メインカラーであるピンクは、「やさしさ」「安心感」「命への共感」「支え合いの精神」を象徴。動物福祉・終活支援・共済制度といった活動領域において、親しみやすさと心理的な安全性を視覚的に表現。団体が大切にしている価値観を直感的に伝える媒体であり、見る人の心に優しく届くよう設計。

## § グラフィック

太く柔らかなピンク色のハートの中に、猫・鳥・犬のシルエットが寄り添うように配置。丸みのあるハートは包容力と命の流れを同時に表現。

ロゴの左側には耳を立てた猫が描かれ、背中から流れるしっぽがハートの外へと伸び、命の広がりを象徴。

右側の犬は丸みのある頭部と垂れた耳が優しさを感じさせ、しっぽは自然に体から流れ、支え合う力強さを表現。

中央の鳥は猫と犬の間にそっと佇み、丸みのある体と短いくちばしが軽やかさと命の調和を象徴。



## ロゴタイプ

ロゴタイプには、柔らかな印象の丸みを帯びた「あかかね」が使用されており、「アニハピしっぽの会」という名称は、ひらがなとカタカナで表記。これにより、視認性と親しみやすさが高まり、子どもから高齢者まで幅広く安心感を与える構成となっている。

- 「アニハピ」はアニマル＋ハッピーの造語で、動物たちの幸せを願う気持ちを込めたネーミング。
- 「しっぽの会」は、動物たちへの愛情と、命の終わりまで寄り添う姿勢を表現。
- 全体の文字色はロゴ本体と同じカラーで統一されており、視覚的な一体感と感情的なやさしさを演出。

団体の理念である「命に寄り添い、安心と支えを届ける」姿勢を、言葉と色彩の両面から伝える役割を果たしている。



## 5. 禁止事項

- ロゴの変形、他のシンボル・アイコン・グラフィック等と組み合わせての使用等はしない。
- 拡大・縮小する場合でも、ロゴの判読ができるよう表示する。
- 極端にロゴ等の視認性が損なわれる場合は、修正を依頼する場合があります。

### § 使用不可例



- 変形しない



- 構成バランスを変えない



- 指定色以外でカラーリングしない



- 他要素を付けすぎない



- アウトライン表示をしない



- 不明瞭な表示をしない  
(背景として使用する場合を除く)



・縁取りをしない



・複雑な背景にしない



・回転させない



・他の図形を入れない



## 6.その他規定

---

### 第1条（目的）

本規定は、アニハピしっぽの会（以下「当社」という）が提供する各種サービス（以下「当社サービス」という）に関する商標、サービス名、ロゴマーク、ロゴタイプ、その他ロゴ使用規定及び各種サービスのロゴ使用ガイドライン（以下「ガイドライン」という）に定めるマーク等（以下「当社ロゴ」という）の使用に関する条件を定めるものである。

使用者（以下「使用者」という）は、本規定及びガイドラインに定める範囲内でこれを遵守する場合に限り、当社の別途許諾を得ることなく、無償で当社ロゴを使用することができるものとする。

使用者は、当社ロゴの使用にあたり、本規定及びガイドラインに同意したものとみなす。

### 第2条（権利の帰属）

当社ロゴに関する一切の権利（著作権、商標権等を含む）は、すべて当社に帰属する。

### 第3条（使用目的）

使用者は、以下の目的に限り、当社ロゴを使用することができる。

1. 当社サービスの紹介を目的とする場合。
2. 当社と提携関係にある使用者が、当該提携またはこれに関連する企画等において、当社の許諾を得た上で使用する場合。

### 第4条（禁止行為）

使用者は、当社ロゴの使用にあたり、以下の行為を行ってはならない。

1. 前条に定める使用目的以外で、当社の別途許諾を得ることなく使用すること。
2. 当社ロゴの変形、加工、改変を行うこと。
3. 当社ロゴを他社の商品名、サービス名、商標、ロゴ等の一部として使用すること。
4. 当社の別途許諾を得ることなく、当社との雇用関係、提携関係等の存在、または当社による承認等を示唆するような使用をすること。
5. 当社または当社関係者の誹謗中傷、またはその評判を貶めるような使用をすること。
6. 違法、反社会的勢力に関連する内容、わいせつまたは公序良俗に反する内容の媒体等で使用すること。
7. その他、当社の裁量により不適切と判断される方法で使用するすること。



## 第5条（使用者の責任）

1. 当社は、使用者が本規定またはガイドラインに違反して当社ロゴを使用していると認めた場合、または当社の裁量により必要と判断した場合、使用者に対して当社ロゴの使用停止その他必要かつ適切と判断する措置を講じることができる。
2. 使用者は、当社ロゴの使用に起因して（当該使用を原因とする第三者からのクレームを含む）、当社が直接的または間接的に何らかの損害（弁護士費用を含む）を被った場合、当社の請求に従い、速やかに当該請求額を補償しなければならない。

## 第6条（免責）

1. 当社は、当社ロゴに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティ等に関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害等を含む）がないことを、明示的にも黙示的にも保証しない。
2. 当社は、当社ロゴに起因して使用者に生じた損害について、一切の責任を負わない。

## 第7条（規定の変更）

当社は、必要と判断した場合、予告なく本規定及びガイドラインを変更することができる。

変更後の規定及びガイドラインは、当社が適宜の場所に掲示した時点から効力を生じるものとし、使用者は、変更後も当社ロゴを使用し続けることにより、変更後の内容に同意したものとみなす。

## 第8条（準拠法）

本規定の準拠法は、日本法とする。

## 第9条（合意管轄）

当社ロゴに起因し、または使用者と当社との間に生じた紛争については、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。